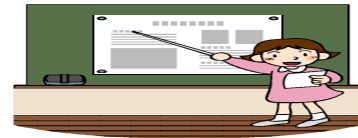


人と人・学びと学びを
つなぎ 結ぶ



第52号
発行
令和3年 3月10日
羅臼町教育委員会
羅臼町栄町 87-2129

Webで交流



春松小 白川郷学園 (岐阜県)

2月22日(月)に春松小6年生と岐阜県白川村の白川郷学園6年生が、インターネットを使用して交流しました。

羅臼町と白川村は、世界遺産の町という共通点があり、春松小学校は「知床学」、白川郷学園は「村民学」という呼び名でそれぞれ自分たちの町のことを学んでいます。

春松小学校は、1年生から6年生までそれぞれの学年の「知床学(海洋教育)」で学習していることをグループに分かれて発表しました。

白川郷学園は、義務教育学校なので1年生から9年生までいます。

白川郷で行われている「村民学」の学びについてどのようなことをやっているのか紹介してくれました。

白川郷の6年生は、Webでの交流経験があり、発表も慣れていました。春松の6年生は、初めての経験で少し緊張した様子が見られました。

発表後、お互いの疑問点を聞き合い、無事交流を終えることができました。

※交流の様子



羅臼町幼小中高の教育 診断編

幼稚園・小学校・中学校・高校の令和2年度の取り組み

令和2年度 春松小学校の教育【診断編】

学校の教育目標

ふるさとに誇りをもち、進んでかかわる子

目指す子供像

- ・元気な子 ⇒ 心と体の調和を目指し、自ら食・運動・生活習慣を整える姿
- ・考える子 ⇒ 学びの喜びと価値を実感し、目標をもって学び、行動する姿
羅臼の良さを知り、守り、発展に寄与しようとする姿
- ・〇〇合う子 ⇒ 自他の良さを認め合い、磨き合い、高め合う姿

元気な子

◎体育専科教員配置の効果の検証(児童による満足度)

項目	1学期	2学期
体育の授業が楽しい	97	100
授業のねらいやコツがわかる	91	96
授業中の運動量の確保	96	96
進んで授業に参加している	96	97
「できた」「わかった」が増えた	96	97
目当てをもって取り組んだ	97	96
体力向上の実感・運動への意欲	94	92

次年度に向けた(3学期の)重点課題

- 運動の得手・不得手関係なく、体育の授業を楽しみ、意欲的に取り組むとともに、体力の向上を自覚する児童が増えた。
- 全ての授業においてねらいや練習の意味、ポイントを自覚できるよう工夫したことが成果として現れている。
- ☆今後は以下の取組を推進していく
 - ・自分に合った練習法や場所を決定する力を育てるための授業改善。

考える子

◎『基礎・基本を身に付け、主体的に学ぶ子供』を育成するために

◎保護者・児童アンケートによる満足度

学習内容の定着		個に応じた指導	
保護者	児童	保護者	児童
77.4	86.1	80.7	94.9

言語活動の充実		家庭学習習慣の定着	
保護者	児童	保護者	児童
74.5	83.8	76.9	91.7

次年度に向けた(3学期の)重点課題

- 評価項目を変更したため、単純に昨年度との比較はできないが、どの項目も昨年度より上昇していることが成果である。
- 全教科で「つなぎ言葉」をつかった交流の場面を設定することで、学習に深まりが見られるようになった。
- 言語活動を重視することで、目標に向かう学習活動が展開されるようになってきた。
- ☆一方で、どの項目も子供と保護者の意識にずれが見られる。
- ☆今後は以下の取組を推進していく
 - ・「個に応じた指導」「言語活動の充実」についての積極的な発信
 - ・交流場面の目的や方法、タイミングの精選
 - ・学習と生活とのつながりを意識できる授業の構成

〇〇合う子

◎豊かで温かい人間関係の醸成を目指して

◎保護者・児童アンケートによる満足度

友達に親切に		いじめのない学校	
保護者	児童	保護者	児童
85.1	89.5	82.7	94.4

規則正しい生活		教師との信頼関係	
保護者	児童	保護者	児童
79.8	84.8	86.8	93.2

次年度に向けた(3学期の)重点課題

- 目指す児童像を「やさしい子」から「〇〇合う子」と変更した。年度初めに各学級において「〇〇合う」ことについて考える時間を設け、学級目標として設定するなど、子供自身が自己の在り方について考える機会を設けることができた。
- 「いじめ」については積極的認知により、児童・保護者にもいじめ根絶への意識が定着してきている。
- ☆今後は以下の取組を推進していく
 - ・「メディアコントロール」を含め、望ましい生活習慣の確立
 - ・学年に応じた「〇〇合う子」の重点的な指導
 - ・豊かな人間関係を醸成するための人権感覚の育成

令和2年度

羅臼町立知床未来中学校《診断編》



【今年度の重点】

- 1 主体的に課題を解決するための資質・能力の育成
- 2 豊かな心と望ましい人間関係の醸成
- 3 健やかな心とたくましい体の育成

【学校評価】から (4点満点による平均点です)

		楽しい学校生活	授業が分かりやすい	基礎的な学習内容	家庭で学習習慣	基本的な生活習慣	授業や行事で達成感	将来の目標	思いやりのある行動	先生方は認めてくれる
生徒	30年7月	3.62	3.30	3.07	2.76	3.22	3.36	3.09	3.13	3.24
	31年1月	3.45	3.28	3.00	2.57	3.24	3.29	2.95	2.99	3.20
	1年7月	3.43	3.12	2.88	2.60	3.40	3.28	2.96	3.28	3.24
	1年12月	3.42	3.28	2.85	2.46	3.20	3.39	2.86	3.17	3.21
	2年7月	3.62	3.45	3.12	2.69	3.29	3.08	2.78	3.17	3.25
	2年12月	3.60	3.38	2.97	2.56	3.21	3.17	2.85	3.15	3.27
保護者	30年7月	3.49	2.99	2.75	2.78	3.13	3.21	2.67	3.08	3.29
	31年1月	3.30	2.80	2.54	2.50	2.94	3.05	2.48	3.02	3.29
	1年7月	3.11	2.90	2.60	2.49	2.95	3.11	2.53	2.91	3.14
	1年12月	3.12	2.71	2.43	2.38	3.03	2.98	2.64	2.91	3.22
	2年7月	3.28	2.67	2.53	2.65	3.08	2.62	2.43	2.72	2.95
	2年12月	3.27	2.72	2.55	2.59	3.09	2.93	2.65	2.73	3.14
教員	30年7月	3.06	2.88	2.53	2.35	2.88	3.24	2.65	3.00	3.24
	31年1月	3.07	2.57	2.29	2.29	2.64	3.14	2.57	2.79	3.07
	1年7月	3.00	3.00	2.20	2.20	2.47	3.20	2.33	2.80	3.13
	1年12月	2.73	2.91	2.09	1.64	2.27	3.00	2.18	2.82	3.36
	2年7月	2.57	2.57	2.00	1.57	2.00	2.00	2.00	2.43	3.00
	2年12月	3.24	2.97	2.61	2.42	2.94	3.06	2.62	2.95	3.19

【考察】

知床未来中学校では3年間同じ項目でアンケートを取り経年変化を見ることにしていました。今年度は知床未来中学校開校3年で、この項目で行う最後の学校教育評価です。この評価をもとにして、生徒一人一人を大切にしたい教育活動を充実させていきます。また、現在、授業改善に向けての取組に力を注いでいます。保護者のアンケートから、次の点の改善に取り組んでいきます。

・授業を大切に、学習規律の部分を大切に取組んでいきます。

・コロナ禍のなか、感染予防を図りながら教育活動の取組を継続します。

3学期はまとめの学期であるとともに、次年度につなげる学期です。新年度のスタートを充実させるためにも、主体的に学習に向かう姿勢を身に付けることができるような授業を目指します。

令和2年度 北海道羅臼高等学校の教育《診断編》



＜校章＞

尾白鷲が天空を飛翔する姿に、校歌に託された『からだつよく、こころさえざえ』の理念を示す

校訓

「知床の自然のごとく厳しく美しく 羅臼岳のごとく悠然と」

本校では、生徒の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて情熱を持って取り組む学校を目指しています。

また、多様な進路希望に対応した生徒一人ひとりの自己実現を図った教育を推進しています。

そのため、生徒の特質や進路目標に応じて、個別指導を行いました。今年度は、国家公務員試験や選抜性の高い私立大学や専門学校を含む、**生徒の進路希望に対する進路実現率が100%を実現することができました。**これは、3年間を通して個別の面談を繰り返し個人の学習目標や進路目標を設定し、教員側が目標を到達するための助言を繰り返し行ってきた結果です。

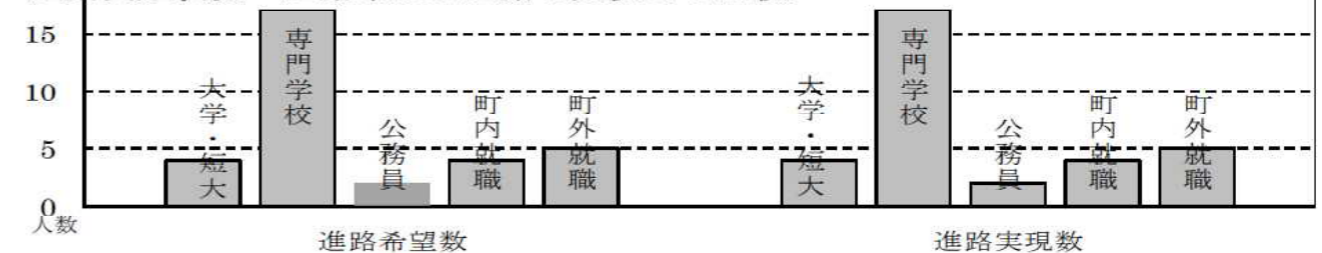
公務員試験の受験を控えた生徒が集中的に進路学習の向上を行うために、担当教科の職員より適切な教科指導を行いました。選抜性の高い私立大学や専門学校受験生徒は3学年に進級すると同時期より進学先のカリキュラムや取得可能な資格等、学校生活について十分に理解した上で、選択制入試の対応策を徹底的に行いました。

今後も、生徒や地域の実態に即し、知床の自然と産業の特色を生かして、心豊かな人材の育成をめざし、調和のとれた学校づくりを目指してまいります。

令和2年度 進路決定状況 (令和2年12月23日に全員の進路が決まりました。)

大学・短大	公務員	就職 (町内)
北海学園大学 北海商科大学 日本医療大学 北海道文教大学	国家公務員一般事務職 (運輸局) 羅臼町役場	日本郵便株式会社 敷島機器株式会社 入谷漁業 鹿又漁業
専門学校		就職 (町外)
札幌看護医療専門学校 経専調理製菓専門学校 経専北海道保育専門学校 釧路孝仁会看護専門学校 札幌どうぶつ専門学校 吉田学園公務員法科専門学校 札幌マンガ・アニメ&声優専門学校	札幌観光ブライダル・製菓専門学校 経専医療事務薬業専門学校 北海道美容専門学校 SPC Cairns (2) 札幌ビューティーアート専門学校 (2) 学園情報ビジネス専門学校 (2) 札幌ヘルボック製菓調理カatering専門学校	株式会社津司 有限会社古茂田工業 株式会社NKインターナショナル 有限会社M&Y ぶれん

進路決定状況 進路希望と進路の実現との比較



☆「知床学 (海洋教育)」☆

羅臼町では幼稚園から高校まで海洋教育の指定事業を受けています。

10月に千歳市で行われた海洋バイオニアスクール成果発表会では、知床財団と郷土資料館から資料提供いただき発表してきました。

今後も地域の協力を得ながら地域を支える人材の育成を目指して取組を増やしていきます。



身に付けさせる力



1月にフットサルのプロチーム、エスポラーダの総監督の小野寺隆彦さまに来校していただき道徳を行いました。「夢を持つことの大切さ」と「夢は逃げない」と言うことの講演をいただきました。生徒の心に響く道徳の授業でした

